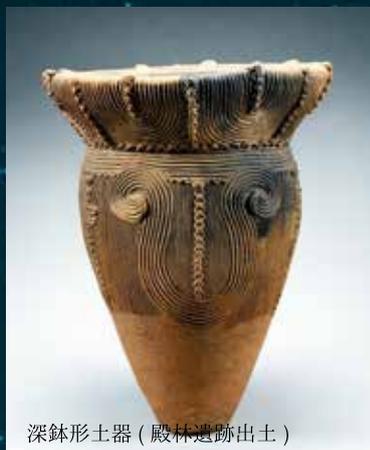


山梨県立 考古博物館だより No.86

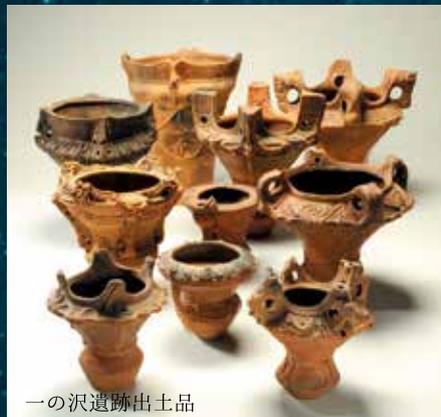
<http://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/> [@yamanashi_kouko](https://twitter.com/yamanashi_kouko) [@yamanashi.kouko1103](https://www.facebook.com/yamanashi.kouko1103)



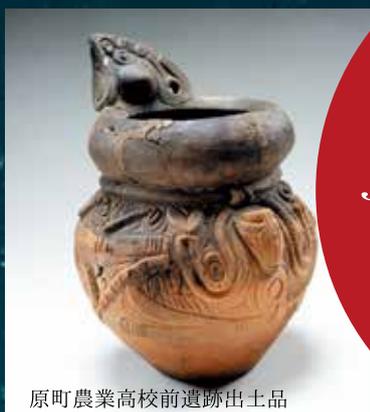
深鉢形土器 (殿林遺跡出土)



海道前C遺跡土坑出土品



一の沢遺跡出土品



原町農業高校前遺跡出土品

日本 JAPAN HERITAGE 遺産



天神遺跡出土品



安道寺遺跡出土品



酒呑場遺跡出土品



甲ッ原遺跡出土品

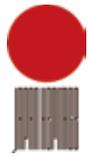


※画像は当館所蔵認定品 ★Photo by Ogawa

平成 30 年 5 月 24 日

「星降る中部高地の縄文世界—数千年を遡る黒曜石鉾山と縄文人に会う旅—」

が日本遺産に認定されました。日本遺産とは、地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを国が認定するものです。ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある文化財を総合的に整備・活用し、国内外に発信することにより、地域の活性化を図ることを目的としています。この遺産を構成する遺物の中には、当館所蔵の殿林遺跡出土品や一の沢遺跡出土品、酒呑場遺跡出土品（いずれも国の重要文化財）など、山梨を代表する縄文の至宝が数多く含まれており、「縄文王国山梨」に新たな栄誉が与えられた形となります。



日本遺産 JAPAN HERITAGE

日本遺産に認定された「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財は、山梨、長野合わせて67件。下の地図はこのうち山梨の22件を、下部一覧は長野の45件を表しています。

山梨県の構成文化財



【県立考古博物館】

1. 深鉢形土器 (殿林遺跡出土)
2. 一の沢遺跡出土品
3. 酒呑場遺跡出土品
4. 海道前C遺跡土坑出土品
5. 安道寺遺跡出土品
6. 原町農業高校前遺跡出土品
7. 甲ッ原遺跡出土品
8. 天神遺跡出土品

【県立博物館】

9. 桂野遺跡出土大型深鉢土器

【釈迦堂遺跡博物館】

10. 釈迦堂遺跡出土品

【南アルプス市ふるさと文化伝承館】

11. 鋳物師屋遺跡出土品
12. 長田口遺跡出土品

【韭崎市民俗資料館】

13. 石之坪遺跡出土品
14. 女夫石遺跡出土品

【15. 梅之木遺跡】

【16. 金生遺跡】

【北杜市考古資料館】

17. 津金御所前遺跡出土品

18. 諏訪原遺跡出土品

19. 石原田北遺跡出土品

20. 金生遺跡出土品

21. 寺所第2遺跡出土品

22. 竹字遺跡出土品

長野県の構成文化財

【市立岡谷美術考古館】

23. 海戸遺跡出土品
24. 榎垣外遺跡出土品
25. 目切遺跡出土品
26. 花上寺遺跡出土土偶
27. 清水田遺跡黒曜石原石
- 【28. 梨久保遺跡と出土品】
- 【29. 広畑遺跡と出土土偶】
- 【30. 曾根遺跡】
- 【31. ジャコッバラ遺跡群】
- 【32. 八島ヶ原湿原・車山湿原・蹄場湿原】
- 【33. 千鹿頭社・十二ノ后遺跡】

【諏訪市博物館】

34. 諏訪地域考古資料 (藤森栄一蒐集品)
35. 穴場遺跡18号住居址出土品
36. 荒神山遺跡出土品
37. 大ダッシュ遺跡出土特殊型土器

【茅野市尖石縄文考古館】

38. 土偶「縄文のビーナス」
39. 土偶「仮面の女神」
40. 尖石遺跡
- 【41. 中ッ原遺跡】
- 【42. 上之段遺跡】
- 【43. 駒形遺跡】
- 【44. 御座岩岩陰遺跡】
- 【45. ハヶ岳の黒曜石原産地 (麦草峠) (冷山)】
- 【46. 蓼科山・ハヶ岳】
- 【47. 大深山遺跡】
- 【川上村文化センター】
48. 大深山遺跡出土品
49. 川上村産水晶
- 【50. イシナシ (山梨)】
- 【51. 男女倉遺跡群】
- 【52. 黒曜石原産地鷹山遺跡群】
- 【53. 追分遺跡】

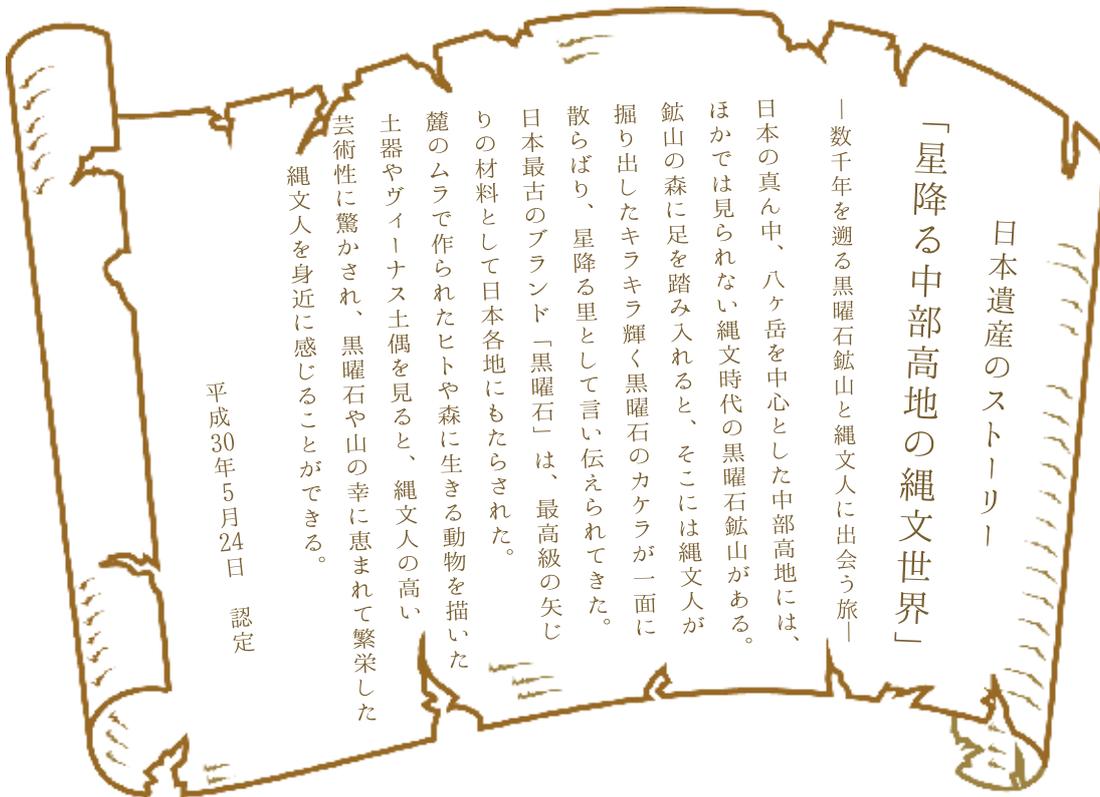
【54. 星養峠黒曜石原産地遺跡】

【原始・古代ロマン体験館】

55. 大仁反遺跡
56. 香炉形土器 (中道遺跡出土)
- 【57. 和田峠と歴史の道】
- 【58. 星ヶ塔黒曜石原産地遺跡】
- 【59. 朱彩壺形土器 (土田遺跡出土)】
- 【60. 井戸尻遺跡】
- 【井戸尻考古館】
61. 藤内遺跡出土品
62. 坂上遺跡の土偶
63. 曾利遺跡出土品
65. 人体絵画土器 (唐波宮遺跡出土)
- 【64. 藤内遺跡・居平遺跡】
- 【66. 阿久遺跡】
- 【ハヶ岳高原美術館】

67. 顔面付釣手土器 (前尾根遺跡出土)

以上、長野45件



「黒曜石は流れていった。いろいろなものがその道をつたって、またかえってきた。またかえってきた。塩・貝・乾物をはじめ、いろいろなめずらしい土器などである。黒曜石狂時代（オプシディアン・ラッシュ）がおこりつつあった。」（藤森栄一「古道」より）

日本最古のブランド『黒曜石』

黒曜石は金属のない時代に石器の材料として大変重用されました。当初、交換によって遠隔地まで流通していた黒曜石は、より安定的な入手を求める各地の需要に対して、組織的に交易が行われるようになったと推定されています。このうち、信州産黒曜石の流通を制御する主体的な役割を担ったのが、山梨県域にある八ヶ岳南麓の集団です。



「交易」によって八ヶ岳周辺には、さまざまなものがもたらされました。こうして形作られた八ヶ岳を中心とした縄文文化は、高い芸術性を宿した土器や、豊かな精神性を表す土偶などをつくりあげたことから、縄文文化をより身近に感じられるものとして、このたび日本遺産に認定されました。

【学芸員一之瀬】

9/23
Sun

参加無料

山梨県考古学協会 2018年地域大会

「こんだあきこ 梅之木遺跡を語る」

土偶女子こんだあきこ氏を迎えて、「梅之木遺跡」の魅力語りつくす本格縄文対談！

会場：山梨県庁防災新館1階オープンスクエア 時間：午後1時30分～4時

●問い合わせ先：山梨県考古学協会事務局 TEL 055-263-6441

▶こんだあきこ氏（豊田亜希子）
フリーランスライター&エディター



縄文関連イベント

11/11
Sun

入場無料

Jomon FES 2018 ～やまなし縄文まつり～

食べて、踊って、あそべる縄文王国山梨・秋の祭典！

会場：甲府駅北口よっちゃばれ広場 ※詳細は随時当館ホームページでお知らせします。

●問い合わせ先：縄文王国山梨実行委員会事務局 TEL 055-266-3881（山梨県立考古博物館内）

古代 アンデス 文明展

会期終了 5/19 [土] → 7/16 [月祝]

開館 35 周年記念特別展「古代アンデス文明展」は連日多くの来場者で賑わい、盛況のうちに終了することができました。たくさんの皆さまのご来場、本当にありがとうございました！ここでは会期中の思い出を振り返ってみましょう！

5/18
Fri

オープニングセレモニー



1万人目の来場者

6/20
Wed

すーいー！



2万人目の来場者

思い出いっぱい！

7/10
Tue



5/26
Sat

アルパカ記念撮影会



7/8
Sun



「八ヶ岳アルパカ牧場（長野県富士見町）」からやってきた2頭のアルパカたち【白：北斗くん、黒：はじめくん】が、来場者とモフモフとたわむれました☆

6/10
Sun

特別展記念講演会



「アンデスのミイラーその誕生から消滅まで」

篠田 謙一 氏（国立科学博物館副館長兼人類研究部長）

「インカ帝国はなぜ滅びたか」

網野 徹哉 氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）

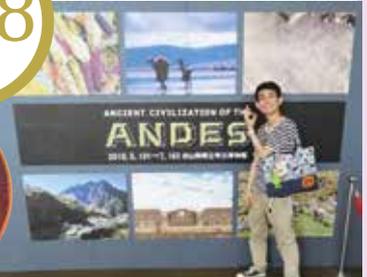
遺物画像上から

土製のリヤマ像 フリ文化（ペルー文化省・国立考古学人類学歴史学博物館）

装飾付きの壺 中期シカン文化（ペルー文化省・国立シカン博物館）

少女のミイラと副葬品 テリバヤ文化（ペルー文化省・ミイラ研究所・チリバヤ博物館）

6/28
Thu



「UTY ウッティタウン6丁目」でおなじみ、お笑い芸人のカラテカ矢部太郎さんが来館！さすがの画力でアンデス風絵皿を仕上げてくださいました！そして生まれた名（迷？）作「カモおじさん」。

上半期 イベント 講座

5/3
Thu

第30回風土記の丘こどもまつり

5/4
Fri

こども DRUMBAND!?



夢の競演!?

まりこぶん × JOMONDOKIDRUMBAND

風土記の丘新キャラクターの
愛称も決定!

兄: かいのたける

妹: そねひめ



新・顔出しパネル!



縄文風スープ☆試食



火おこし

こども 向け

ものづくり教室～チャレンジ博物館～

小中学生の親子を対象としたものづくり教室

コチニール液で
染めたピンク!



アンデスの染めもの



アンデスの絵皿づくり



ミニミニ青銅鏡づくり

古代の輝きを
再現しよう!



古代衣装着用体験

おとな 向け

ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

16歳以上の大人を対象としたものづくり教室



陶器作り



アンデスのコチニール染め



アンデスの絵皿作り



青銅器・銅剣形
ペーパーナイフ作り

夏休み

スタンプラリー関連イベント

今年も小・中学生を対象に、県内文化施設6館をめぐるスタンプラリーを開催しました。当館も来館してくれた子どもたち向けにさまざまな体験イベントを企画し、日替わりで楽しんでもらいました。



ミニミニ発掘パズル



古代の瓦で
ブラバンバッジ作り

- ◆とんぼ玉をつくろう!
- ◆勾玉・大珠をつくろう!
- ◆ミニミニ青銅鏡をつくろう!
- ◆古銭をつくろう!
- ◆ブラバン de 瓦バッジをつくろう!
- ◆なぞとき考古博～夏休みスペシャル～
- ◆ミニミニ☆発掘パズル

Next Exhibition 一回展示一

企画展観覧料：無料

秋季企画展

うずまくみずのかたち
～水煙文土器の世界～

水煙文（すいえんもん）土器は、その名の通り、渦巻く水煙を思わせる文様が特徴で、国宝・火焰型土器にも劣らぬ躍動感と高い芸術性を秘めた、山梨でも屈指の縄文土器のひとつです。本展では、県内で発見された選りすぐりの水煙文土器を一堂に集め、縄文の人々の優れた感性と技術とが生み出した、山梨が誇る縄文芸術の粋をご覧ください。

水煙文土器（曾利式）
上野原遺跡 縄文時代中期



会期 10月6日土 ▶ 11月25日日



深鉢形土器（曾利式）
上ツブケ遺跡 縄文時代中期

冬季企画展

山梨市の出土品Ⅰ

自治体に専門の施設を持たない地域の遺物を紹介するシリーズ・最新版。昨年の甲斐市に次いで、今回は山梨市の遺跡と発掘品にスポットを当て、普段なかなか見ることのできない貴重な品々を紹介します。

会期 12月15日土 ▶ 平成31年1月27日日

◀ 深鉢形土器 上ツブケ遺跡 縄文時代

新年干支展

亥ーイノシシー

十二支の中でもとりわけ縄文土器に登場することが多い「イノシシ」。それはイノシシが原始・古代の時代より人々の生活の身近にあって、多産・豊穡を象徴する特別な動物であったことの表れでもあります。本展では、新年の干支である「イノシシ」にちなんだ多彩な表現の見られる考古資料を紹介します。

深鉢形土器（井戸尻式）
安道寺遺跡 縄文時代中期



会期 平成31年1月2日水 ▶ 1月27日日

史跡文化財
セミナー

- 9月9日(日) 第73回「国史跡梅之木遺跡と周辺を歩く」
- 11月4日(日) 第74回「七里岩を訪ねる」
- 平成31年3月10日(日) 第75回「甲府城下町を歩く」

※要予約(開催日の1ヶ月前～定員30名になるまで) TEL(055-266-3881) または HP の電子申請にて受付。



館長講座『甲府城の考古学』

- 10月13日(土) 第4回「高石垣と金箔瓦と天守、そして徳川家康包囲網」
- 12月15日(土) 第5回「甲府城の天守の謎に迫る」
- 平成31年2月16日(土) 第6回「戦国甲府城下町と近世甲府城下町」

※事前予約不要、全回午後1時30分～3時【風土記の丘研修センター】

館長講座

イベント

- 10月14日(日) 秋のふれあいまつり【風土記の丘研修センター】
- 11月20日(火) 県民の日イベント「縄文まつり」(入館無料 DAY)
- 11月23日(金・祝) 落ち葉で焼きいも!【風土記の丘研修センター】
- 平成31年1月3日(木) お正月イベント
- 平成31年1月14日(月・祝) 古代米でもちつき大会【風土記の丘研修センター】
- 平成31年2月23日(土) 富士山の日関連イベント
- 平成31年3月3日(日) 考古博物館 de 春まつり (入館無料 DAY)

づもの
くの
り

原始古代の技に学ぶ(16歳以上対象)

- ◆9月9日(日) 和鏡作り
- ◆10月20日(土) 石膏で大型青銅鏡作り
- ◆10月28日(日) 土器トキクッキー作り(親子・個人向け)
- ◆11月4日(日) 陶器作り
- ◆12月9日(日) トンボ玉作り(金箔入重層ガラス玉)※上級者向け
- ◆12月16日(日) トンボ玉作り(筋玉・ねじり玉)※上級者向け
- ◆平成31年1月12日(土)・19日(土)・2月3日(日) 縄文土器作り
- ◆平成31年2月9日(土)・10日(日) 青銅鏡形チョコレート作り(親子・個人向け)
- ◆3月2日(土) ガラス製勾玉ペンダント作り
- ◆3月10日(日) 土偶・古墳形クッキー作り(親子・個人向け)

チャレンジ博物館
(小中学生親子対象)

- ◆9月2日(日) 縄文時代の石製耳飾りペンダントづくり
- ◆9月30日(日) 石包丁づくり(1)
- ◆10月21日(日) 石包丁で収穫・古代衣装着用体験(2) ※(1)(2)は連続講座
- ◆11月18日(日) 縄文ポシエットづくり
- ◆12月2日(日) 干支の土鈴(イノシシ)づくり
- ◆平成31年1月13日(日)・20日(日)・2月3日(日) 縄文土器づくり
- ◆2月17日(日) 弥生時代の土笛づくり
- ◆3月17日(日) 縄文土偶づくり

※要予約(開催日の1ヶ月前～定員になるまで) TEL055-266-5286【風土記の丘研修センター】



第16回わたしたちの研究室

作品を募集
します!

考古博物館では、小中学生を対象に歴史・考古学分野に関する研究成果を募集しています。これは身近な郷土の歴史を学び、その研究成果を表彰・発表する機会を設けることで、児童・生徒のみなさんの考古学への興味・関心を深めるきっかけを作るとともに、自ら考え、まとめる力をつけることで「調べ学習」から一歩進んだ主体的な研究活動につながる機会を提供することを目的としています。本研究室では、実際に現地へ赴き、自分の足で調査・考察する過程を重視しています。学校や家を飛び出して、ぜひ本物と出会い、触れた実体験を通して自由な発想で研究してみてください。

部門：(1) 個人研究部門 小学校の部および中学校の部

※数名のグループの作品等は個人研究部門とします。この場合「総合的な学習の時間」等において取り組んだ2~3人の作品等を含みます。

(2) 団体研究部門

学級・学年・学校(部活動等を含む)で取り組んだ作品等、または統一したテーマのもとで取り組んだ児童・生徒の個人の作品等を取りまとめたもの、もしくはその指導過程をまとめたもの。

募集期間：平成30年9月1日(土)~11月4日(日)

表彰：各部門それぞれ・最優秀賞1点(山梨県教育委員会教育長賞)、優秀賞(山梨県考古学協会会長賞)2点

努力賞(山梨県立考古博物館長賞)若干、奨励賞(わたしたちの研究室選定委員会委員長賞)若干

表彰式：平成31年2月9日(土) 考古博物館エントランスホール(上位受賞者は表彰式後、作品等の発表をしていただきます。)

展示期間：平成31年2月9日(土)~3月3日(日) 考古博物館企画展示室

○作品等は展示会終了後に返却しますので、3月7日(木)以降に引き取りに来館してください。その際に参加賞などを併せてお渡します。

○各部門の最優秀賞・優秀賞に選定された作品等は、以降1年間、当館の事業等で随時紹介いたしますので、引き続きお預かりします。

その他：①「応募申込書」(様式1)、「展示用説明書」(様式2)は、当館ホームページからダウンロードできます。

②昨年度の様子は当館ホームページにて公開しています。

③学校から応募されたものはすべて学校を通してご連絡します。ただし、報道機関等から対応を求められた場合もしくは当館からの簡単な事務連絡等は、直接連絡することがあります。

考古博物館・風土記の丘研修センター利用のご案内

山梨県立考古博物館 TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

開館時間 午前9時から午後5時まで
ただし、入館は午後4時30分まで
休館日 毎週月曜日(祝祭日・振替休日を除く)
祝日の翌日(日曜日・祝日を除く)
12月29日~1月1日
平成31年1月15日(火)~1月21日(月)は臨時休館いたします。

観覧料 個人 210円、団体(20名以上) 170円
(常設展)

※次の場合観覧料が免除になります

- ・65歳以上の方(ただし特別展は県外の方を除く)
- ・障害者手帳をお持ちの方・付き添いの方(1名まで)
- ・小・中・高校生
- ・県民の日(11月20日)

県内の学校(団体)の利用について

- ・教育課程(小・中学校、高等学校、特別支援学校)で入館される場合は事前に見学の申し込みをお願いします。
 - ・見学時間を十分にとり、ゆつりと見学できるようにしてください。
 - ・できるだけ下見をし、担当と打ち合わせをしてください。
- 学校見学の申し込みと問い合わせ先
055-266-5286 風土記の丘研修センター

交通

(1) 路線バスの利用

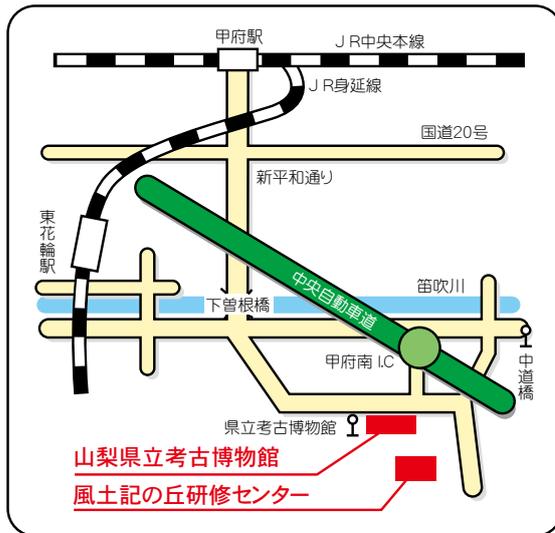
- ・甲府駅より豊富行(中道橋経由)→「県立考古博物館」下車
- ・甲府駅より市立甲府病院行→市立甲府病院で下車乗り換え・富士急平和刊行バス古閑町行→「風土記の丘農産物直売所」下車

(2) 自家用車の利用

中央自動車道甲府南インターチェンジ前

風土記の丘研修センター TEL 055-266-5286 FAX 055-266-5287

開館時間 午前9時から午後5時まで
休館日 毎週月曜日(祝祭日・振替休日を除く)
祝日の翌日(日曜日・祝日を除く)
12月29日~1月3日



平成30年度上半期の活動をお知らせする考古博物館だより86号をお届けします。* 発行日 平成30年8月24日
「古代アンデス文明展」が終了し、一段落ついたところですが、当館では下半期も* 発行 山梨県立考古博物館
さまざまなイベントや企画展を予定しております。特に今年は日本遺産に認定され* 住所 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923
たこともあり、秋季企画展からイベントまで、当館の見所である縄文文化をより深* 電話 055-266-3881(代)
くみなさまにご紹介してまいりますので、どうぞお見逃し無く!(あ) * 印刷 株式会社 峡南堂印刷所